

# ガス管破損防止のお願い

敷地内での工事中に、誤ってガス管を破損する事故が多発しています。

## ◇ガス管破損事例紹介◇

事例  
1

カーポート建設工事においてコンクリートはつり作業中、埋設されていたガス管を損傷させた。



作業を継続し、電動工具の火花で着火。作業員2名が火傷を負いました。

事例  
2

解体工事において重機にて解体作業中、ガス管を損傷させた。



近くではつり作業していた電動工具の火花で着火。作業員1名が火傷を負いました。

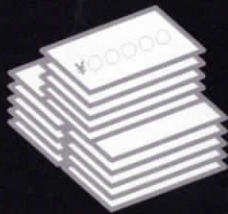
事例  
3

改修（オール電化）工事においてガスは止まっていると思い込み、ガス管を電動工具で切断した。



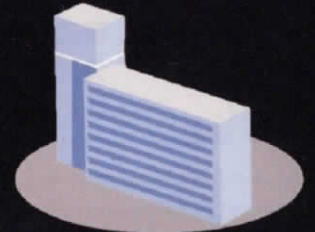
電動工具の火花で着火。作業員1名が火傷を負いました。

着火・爆発等の重大事故が発生すると・・・



多額の損害賠償！！

社会的信用低下・・・



刑事罰（業務上過失）

多方面に様々な影響を及ぼす恐れがあります。

ガス臭い場合やガス管を傷つけた場合には“至急”下記まで連絡を!

仙台市ガス局  
ガス漏れ専用ダイヤル

022-292-6663

(24時間受付)

# ◇ガス管の破損事故を防ぐ3つのポイント◇

## Point1

### 工事前にガス局にご連絡を！

仙台市ガス局では下記の対応をしております。

- ガス管の位置や深さなどの情報提供
- 不要ガス管の切断
- 必要に応じて現場での立会い
- 工事の際の注意点のご説明



※直前の対応は困難な場合がありますので、事前連絡はお早めをお願いします。

仙台市ガス局  
フリーアクセス

# 0800-800-8977

(月～金曜日 8:30～17:00)

## Point2

### ガス管の情報は全員で共有！

様々な工事の関係者が現場に入ると、情報が行き届かない場合があります。

ガス管の位置は、関係者皆様で共有していただき、事故防止に努めてください。



## Point3

### ガス管周囲の掘削は慎重に！

バックホウ等の重機による破損が多く発生しています。ガス管の周囲は重機を使わずに、手掘りで行うようにしてください。

また、近年主流のポリエチレン管は、地震に強いものの、外部からの衝撃には弱い構造となっており、注意して施工してください。



## ◇ガス管の末端処理について◇

- ①露出部については、末端に絵符を取り付けています。
- ②埋設部については、標示杭と絵符を取り付けています。

その場所までは、ガスが通っているので注意してください。



【露出部末端処理】



【埋設部末端処理】



【白色絵符】



【黄色絵符】

※標示杭・絵符は無くなっている場合があります。まずはガス局にご確認下さい。